

山形保険医新聞

Yamagata medical practitioners newspaper

発行
山形県保険医協会
〒990-0043 山形市本町二丁目1の2 フコク生命ビル
電話 023(642)2838
FAX 023(642)2839
購読料 ￥共1カ月 500円

第554号

新年特別号 TOPICS

- 2面…診療報酬引上要請署名に296筆
 - 3面…自主返還を求められた事項(医科)
 - 4面…3Dプリンターを使った総義歯
 - 5面…ライオンの街と旅心
 - 6面…「大人力のみがき方」講演要旨

2026年

迎春

本年もよろしく
お願い申し上げます

役職員一同

「駿河湾越しに望む富士」

撮影 山形市 コスマ歯科クリニック城西 豊田博巳先生

西伊豆の松崎温泉を訪れたとき、駿河湾越しに朝日に染まる富士山を見ることができました。心が洗われるような清々しい気持ちになりました。思わずスマホで撮影した1枚です。

昨年は、10月に高市政権が発足しました。高い支持率のもと、積極的に構造改革を実行してくれるのではないかと期待しましたが、11月に入り突然、台湾問題で「存立危機」発言が飛び出しました。これには驚きましたが、当事者の中国と台湾も驚いたのではないでしょうか。アルプス処理水問題が収束し、平常運転に戻っていた日中関係が一夜にして冷え切ったことに、首相の一言でこんなにも急速に情勢が変わるものかと大変驚きました。

今年も役職員一丸となつて会員の皆様の要望を実現できるように頑張つていきたいと思います。引き続きご協力のほどよろしくお願ひいたします。

私はホケの道を通って穩やかでしかも光のあるような心理的状況になりたいと心から願い、結局はそういうのかもしれないが少しでも近づくこと 자체が楽しいと結ぶ。

た。さらに10月中旬以降は、特に東北地方で熊被害が頻発し、今までに経験したことのない事態になりました。猛暑の夏に続いて、秋には相次ぐ熊の目撃情報により、外出の際には少し緊張しながら行動しなければなりませんでした。これも地球温暖化の影響の一つと分析する方もいるようですが、今後日本の特徴である四季が無くなり、季節は夏と冬だけになるのではないであります。かと心配しています。

になつた医療機関も中にはあるでしようが、他業種では5%以上の賃上げが達成されているところが珍しくありません。他業種に水をあけられているのが実情です。今年こそは医療従事者との賃金をしっかりと引き上げられるよう高市政権に訴えていきたいと思います。由医協では、病院への配分が議論されているようです。地域医療を支えている開業医への配分がどうなるのか、注視していかなければなりません。

今日本の社会には、ボケを悪いと考えて、どう克服するか排除の方向だけが論じられる傾向がある。歐米では、レーガン元大統領、サッチャー元首相等が認知症になつたことを公表したが、日本では、天皇上皇が認知症を公表することは、少なくとも周囲が阻止する文化がある。

「遊行期」から五木さんのボケの不安から自由になる養生論を紹介する。ボケを異常ととらえず自然の流れと考えアンチ・ボケではなく、ボケとともにによりよ

明けましておめでとうござります。会員の皆様、今年のお正月はいかがお過ごしでしょうか。

ガソリンの暫定税率の廢止は喜ばしいことですが、物価高騰が落ち着く気配を見せません。今年は診療報酬改定の年だらうと見てます。

生の四つの季節の最後の「遊行期」には、憂いのない平穏な時が流れれる一方で、老いもボケもやつてくると、副頭が

新年のあいさつ

理事長 中島 幸裕



五木寛之さ
んは93才の現
役作家であ
る。古代イン
ドで人間の一
生の四つの季